

# 事業提案書

2025年 7月 22日

滑川市長 殿

提案者 所在地 東京都千代田区神田駿河台  
2-11-7-B106号室  
事業者名 一般社団法人日本金融教育支援機構  
代表者氏名 平井 梨沙

滑川市企業版ふるさと納税活用地域活性化等推進補助金について、次のとおり事業を実施したいので、関係書類を添えて事業を提案します。

なお、この事業が採択された場合は、滑川市のホームページ等により、この事業に係る提案者、内容、事業費等が公表されることを了承します。

提案事業の名称	金融教育ワークショップによる交流人口拡大事業	
地域再生計画の該当事業	滑川市まち・ひと・しごと創生推進計画 <input type="checkbox"/> 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業 <input checked="" type="checkbox"/> 安心な暮らしを守るとともに、新たなひとの流れが生まれる魅力的なまちをつくる事業 <input type="checkbox"/> 新しいしごとが生まれ、安心して働けるまちをつくる事業 <input type="checkbox"/> 未来技術を活用し地域課題を解決する事業	
実施期間	2026年4月1日 から 2026年12月31日 まで	
提案事業の概算事業費	(1) 計画事業費	2,000千円
	(2) 計画事業費のうち 必要最低補助額 <small>※規模の縮小、自己財源等により事業の実施が可能となる最低限必要である補助金の目安額を記載してください。</small>	1,700千円
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業提案計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書	

注1 提案事業が採択された場合に、「提案事業の計画事業費」のうち、「概算事業費のうち必要最低補助額」に記載された額まで、企業版ふるさと納税が集まった場合は、提案事業に関し、補助金交付に向けた予算措置等の手続に進む想定となるものです。

事業提案計画書

提案事業の名称	金融教育ワークショップによる交流人口拡大事業
地域再生計画の名称及び事業の名称	安心な暮らしを守るとともに、新たなひとの流れが生まれる魅力的なまちをつくる事業
提案事業の内容	<p>・滑川市における金融教育ワークショップ開催 (想定開催場所：滑川市産業研修センター)</p> <p>当機構では中高生を対象とした全国的な金融教育イベント「FES コンテスト」を毎年開催している。FES コンテストは、中高生が小学生向けに「お金の知識」を伝えるショート動画を制作し、その内容を競うコンテストで、本年度は富山県地区大会も開催する。その関連事業として、滑川市に在住または在学する中高生を対象に、金融教育のワークショップを開催する。</p> <p>アウトプットとしての動画制作の前に、中高生に適した「お金とキャリア」をテーマとしたインプット講座を実施する。その際に使用するパンフレットの制作も併せて行う。</p> <p>ワークショップの運営を担うのは、主に地元出身または近隣の大学に通う学生である。</p>
提案事業の実施による公益的な効果	<p>・金融教育の普及に役立ち、地域の若者のウェルビーイング向上に資する。</p> <p>・市への愛着が育まれ、将来的なUターンのきっかけとなる。または県内外の貴市関係人口が拡大する。</p>
対象者、人数、規模等	<p>・ワークショップ1回60名(大学生5名・講師4名・参加する中高生とその家族45名)</p> <p>・参加費は無料。</p>
想定スケジュールと内容	2026年8月 地域でのワークショップ開催
必要最低補助額で事業を実施する場合の概要	プログラム内容に変更なし 他地域から貴市に出向く講師や大学生の人数を削減
備考	2025年度は、公的支援を受けた金融教育ワークショップ事業の実施が数件すでに決定している。 寄付企業は教育・金融・観光関連事業者等を想定。

注1 「提案事業の内容」は、できるだけ詳細に記載してください。必要に応じて、図式化した参考資料等を、別紙で添付してください。

2 「必要最低補助額で事業を実施する場合の概要」は、「提案事業の内容」と比較して、必要最低補助額で実施する場合の内容の違い(規模の縮小の程度、自己財源による実施の場合の内容等)を記載してください。